

三重県知事

一見 勝之 様

鈴鹿青少年の森公園破壊のサッカー場建設問題について
面談要請 2

昨年12月16日、表記問題について貴職に面談いたしたく要請いたしましたが、期日（令和3年12月21日）を過ぎても返答がないことは、遺憾とするところであります。

本件問題の原因は、サッカークラブを経営する一営利業者株式会社アンリミテッドを利するため、公園の5万平方メートルの自然の森を伐採し、公園の機能を損う多くの自然と公園利用者を犠牲にする公益を害する理不尽で容認できない、非民主的な政策にあります。

本計画は、我々公園利用者に事前に一切の相談もなく、意見も聞かず、説明もなく、突然決定を発表した鈴木英敬前知事（以下、「前知事」と略称する）の政策であり、今回後任に就任された一見勝之新知事（以下、「新知事」と略称する）におかれましては、前知事の一営利業者のために多くの公園利用者と自然の樹木を犠牲にする政策をどのように思考されているかお伺い致したく面談のお願いを申し上げたのでありますが、何ら返答が頂けないことは、我々県民としては新知事の政治志向を測りかねない問題であります。

従いまして、再度、8千名を超える公園破壊反対署名者を代表し、改めて面談頂きたくお願い致しますので宜しくお聞き入れ頂きますようお願い致します。

尚、面談の諾否の回答は来る1月18日までに書面にて返答願います。

以上。

2022（令和4）年1月13日

三重県鈴鹿市白子本町20-13

鈴鹿青少年の森を愛する会

代表 佐 倉 邁

以下連署人、順不同
